- ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1)(表 1)などと文中に記載し、右ページに(写真 1)(表 1)などと表記の上、貼り付けてください。
- ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。
- ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

<エントリーシート> ※事務局記入欄 部門 研修成果活用部門(平成 28 年度キャリア教育指導者養成 研修)

^{学校名·氏名} 神戸市立神港橘高等学校 高野剛彦

No.: A - 6

^{活動名} 地域協働型キャリア教育 地域資源を総動員した「人財」育成

課題の設定: ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか? 視点などを含めて記載してください。

- 3年生「通年型インターンシップ」を実現するには、地元企業・事業所・行政の支援が不可欠。
- 約半数が就職希望。就職先の確保には、大手だけでなく、地元の中小企業の協力が不可欠。
- 生徒の多くは地元企業・事業所に関する知識・理解に乏しい。地元に目を向けてもらうためにも、3年間を通じた系統的なキャリア教育プログラム(MIRAI 探究)で地域課題を取り上げる必要。

方針・計画: ※課題を解決するために仮説を立てて、活動内容を組み立てたのか、記載してください。

- 通年型インターンシップは地元企業・事業所にとっても大きな負担。ご協力いただくには、日ごろの付き合いを通した信頼関係の醸成と、企業側・事業所側にとっても何らかのメリットがあるウィンウィン型の関係づくりが必要。低学年から地域に目を向けさせ、地域に密着した地域協働型課題解決学習が不可欠。
- 1年生から実施している課題解決型道徳教育(モラルジレンマ学習)で討議した社会的ジレンマ課題を学校内や授業での学びに収斂させることなく、地域課題に実際に取り組むことで、学びの有効性や意義を再確認できるとともに、学習成果を実践するフィールドにもなる。
- 商業の専門科目での学びを商品開発やインターンシップなど実習を通して応用し、地域に還元する。 (学年間・科目間の連環だけでなく、学校と地域との連携も含めたカリキュラム・マネジメントを実施。)

活動内容:※方針・計画に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください 1 年生(平成 2) 神戸を知る(校内ゲストティーチャーによる講義 + 外部講師による講演) 2 神戸ディスカバー(夏休み、神戸について自分で設定したテーマについて調査・研究し、レポートにまとめる。2 学期の特別時間割でプレゼン作成、発表) 2 年生(平成 3) 橘タウンミーティング(地域の産官学公から講師を招き、地域の現状と課題を知る) 4 私の流儀(夏休みに職業人=プロフェッショナルにインタビュー、やりがいや流儀を聞き出し、2 分間の動画作品に仕上げる) 3 年生(平成 3) 課題研究「橘プロジェクト」(地域課題を発見し、解決策を考え提案する) 6 インターンシップ(朝9時~夕方4時まで毎週木曜日に実施。実習先とコラボした課題研究を実践) 7 若者議会(課題研究の発表会。地域の産官学公の代表者にも参加してもらい、コンペ形式でプレゼン)

活動の成果: ※課題や目標に対し、どんな影響、変化あったか、職員や参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- 地元新聞に何度も取り上げられ(写真 1・2)地域の認知度が向上、入学志願者も増加(グラフ 2)。
- インターンシップや探究活動の成果を用いて難関大学の AO 入試に合格、職員の理解が深まった。
- 年度末の総括評価(グラフ1)や客観的検査の結果、取組み成果が有意に見られた(グラフ3)。

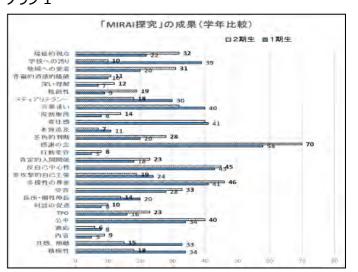
アピールポイント(アイディアや工夫):

- ①地元兵庫区社会福祉協議会・兵庫区まちづくり課(官)、神姫バスツアーズや近畿日本ツーリスト (民)、CODE 海外災害援助市民センターや CS 神戸などの NGO・NPO(公)、神戸学院大学や流通 科学大学・甲南大学(学)など地域の社会資源を結び付け、総動員してキャリア教育を展開。
- ②通年型インターンシップ、タウンミーティング、若者議会などは研修時に全国のキャリア教育先進校・実践校との交流・情報交換の中でヒントを得、研修終了後、本校でアレンジ・実現。タウンミーティングで出会い、インターンシップで深め、課題研究で解決を図るという、ウィンウィン型の系統的な流れを確立することができた。
- ③積上げ式のキャリア教育プログラムで学習成果は JAPAN e-Portfolio に蓄積。平成 33 年度からの高大接続改革にもいち早く対応。(総合型選抜、学校推薦型選抜での進路実現を図る商業高校のモデル。)

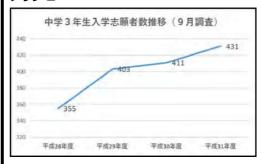
写真 1



グラフ 1



グラフ2



グラフ3

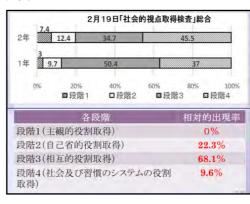
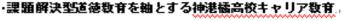


図 1



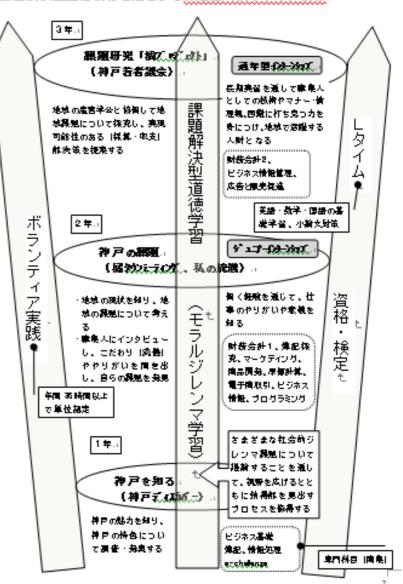


写真2



通年型インターンシップの調印式に臨んだ神 港橘高の生徒と受け入れ企業・団体の代表ら